

会 議 録

会 議 名	第 2 5 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 4 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	令和元年 9 月 3 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 生活室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、横須賀委員、長坂委員、杉井委員		
欠 席 委 員	東委員		
事 務 局 員	岡本主任、金子主事		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	1 報告事項 (1) 市民講座 (2) 国際交流イベント (3) 子ども体験講座 2 協議事項 (1) 来年度事業について 3 その他 日程の確認について		
会議結果(要旨記録)			
<p>司会：大野委員</p> <p><b>1 報告事項</b></p> <p>岡本分館長：8月31日付で和田が退職したので、それに伴い、9月1日付で柳井さんが臨時職員として緑分館に配属となったので報告する。期間は今年度で考えている。</p> <p>柳井臨時職員：小金井市緑町に住んでいる柳井美紀と申します。浴恩館公園で浴恩館日和という多世代交流を行っています。色々教えてください。よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">企画実行委員会からも自己紹介</p> <p>(1) 市民講座</p> <p>大野委員：それでは市民講座からお願いします。</p> <p>岡本分館長：スタジオジブリの方との調整のうえ、地域で映画の題材となった公の場所、または題材となっただろう場所などを紹介しながら地域について学びたいと考えている。9月28日は小金井市で題材となったところ、10月12日は日野市と多摩市を題材とした映画を参考にしたいと思っている。市民講座の担当の企画実行委員会の方はよろしく願いしたい。</p> <p>長坂委員：28日手伝いにきてもよいか？</p> <p>岡本分館長：お願いしたい。会場はレクリエーション室なので、椅子だけ並べる予定だ。</p>			

## (2) 国際交流イベント

大野委員：次に国際交流イベントをお願いします。

岡本分館長：11月3日から毎週日曜に実施する。今回は不思議の国ネパールを題材として実施する予定である。初日は視聴覚室、2回目はレクリエーション室、3回目は視聴覚室、4回目は家事実習室で実施する。

大野委員：ネパールはどのように実施する運びとなったのか？

岡本分館長：立川にネパール友好協会があり、そこの方が中心となって調整を行ってきた。

9月16日が最終打合せを行う。10月に市報掲載される。

杉井委員：ヨガマット持っていない方はバスタオルでよいか。

岡本分館長：厚手のバスタオルで考えている。担当が大島委員と杉井委員である。協力をよろしくをお願いしたい。

杉井委員：午後、24日は別のイベントがあり難しいかもしれない。

岡本分館長：了解した。

## (3) 子ども体験講座

大野委員：次をお願いしたい。

岡本分館長：10月27日に子ども体験講座「秋のランチ Box 作り」を実施する。その後、まちかどコンサートも実施する。まちかどコンサートは、小金井 宮地楽器ホールイベントであり、二つを同時に実施する共催イベントである。

東委員が担当なので、後日連絡をしておく。

## 2 協議事項

### (1) 来年度事業について

岡本分館長：成人学校の事業について議論をしてきた。前回出た候補について整理をした資料をお配りしたので、内容を確認いただき、本日決定できれば、その内容で予算を要求していきたい。

葛西臨海水族園について、前回質問があったため報告する。長期休みの期間は、学習会は対応できない。3月に予定が決まるため、もしかしたらタイミングが合えば対応を検討することができるかもしれない、と言われている。そうすると、3月の段階ですと予算に間に合わないためかなり難しいかと考えている。

杉井委員：野外のバスは何を使うのか。

岡本分館長：成人学校で野外研修に使用しているマイクロバスを使用する。特に、緑分館の事業は硬直化しすぎており、事業の見直しが必要な状況であったため、来年度からそれぞれの事業を見直ししている状況である。特に、野外研修と言っているながら、特定の方だけが野外に行ける状況になっていることが市民の方から苦言を呈されており、見直しをすることを求められていた。なので、今回、野外研修のあり方を見直した。

杉井委員：候補をきめるということによいか。

岡本分館長：候補ではあるが、予算の根拠となる。

杉井委員：参加者の負担は。

岡本分館長：参加料や入場料がかかる。

大野委員：山梨であればどこまで行けるのか。

岡本分館長：須玉ICあたりまでである。

大島委員：シャトレーゼの工場もよい。

岡本分館長：貫井南分館ではそば打ちに行っている。  
杉井委員：そば打ちなら山梨に行かなくてもできる。  
岡本分館長：それを言うてしまうと、ワインもそば打ちも東京でできることとなる。現地でしかみられないこともある。  
横須賀委員：2つは行けないか。  
岡本分館長：講座の時間は2時間であり、その間でできるか。それと、講師謝礼が決まっているので、その範囲で対応ができるのかが難しいところである。詳細は後日決めるとしても、予算要求に対しては川越と山梨県の二つとさせていただきたい。  
山本非常勤：来年度の野外の場所について、高齢者学級の場所についても調整をしたい。何かよいアイデアはないか。  
大野委員：軍港めぐり。横須賀市方面。  
山本非常勤：野外研修以外でも、講座として「どんな話がよい」などあれば併せて教えてほしい。  
横須賀委員：先日やった源氏物語も良かった。  
山本非常勤：学芸大学で実施している成人大学「日本語の乱れ」も良かったと聞いている。  
大島委員：いつまでに提案すればよいか。  
山本非常勤：野外研修は10月までに行先を決めたい。他館の野外は埼玉の造幣局、工場見学などを行っている。  
大野委員：渋沢栄一記念館はどうか。  
山本非常勤：調べてみる。  
大野委員：軍港めぐりも良いと思っている。  
山本非常勤：天気次第で戻ったこともあると聞いており、そこが心配である。  
長坂委員：西洋美術館もよい。ボランティアガイドもある。  
岡本分館長：駐車場のこと、電車での移動の難しさなど含めて調整が必要。  
山本非常勤：時間はあるので別途案があれば教えていただきたい。

### 3 その他

岡本分館長：スケジュールを裏面に記載している。9月は成人大学講座、陶芸入門教室が始まる。

次回の会議 令和元年10月1日(火) 午前10時  
公民館緑分館 学習室 司会：杉井委員